

信濃川大河津資料館友の会だより

6月11日「信濃川講演会」が開催されました

『大河津分水双書 10 巻』の発刊を終えて 「大河津分水」の歴史～その人と志を伝える～と題し元信濃川大河津資料館館長五百川清氏にお話しいただきました。

待望の双書全 10 巻の発刊を記念し、今回は分水路の構想から計画、工事に係わった人々に注目し、私達はその志を次の世代に伝え続けなければならないと、友の会への期待を語られました。講演会には、可動堰や第二床固建設の指揮をとった青山士、宮本武之輔のご子息青山多恵さん宮本信さんが参加され、大きな拍手で迎えられました。



講師：五百川清氏



講演会会場の様子



現可動堰管理橋にて
左：青山多恵氏 右：宮本信氏

ガイド研修を開催しています

友の会メンバーの資料館案内（ガイド）能力を高めるためにガイド研修を開催しています。これまでの2回とも、講師は樋口勲さんが担当し、大勢の参加者と熱の入った質疑応答を繰り広げ、実りある研修となりました。

第1回 5月28日(土) 13:00～16:00 参加人数：16名

第2回 6月11日(土) 9:00～12:00 参加人数：15名



研修会の様子

次回はいよいよ最後の研修となります。1・2回での研修実績を元にガイドの実践をやっていただきます。参加希望の方は、開催日の前日までに事務局まで申し込んで下さい。

日時：平成23年7月16日(土) 9:00～12:00

場所：信濃川大河津資料

尚、秋以降の更なるガイド研修及びガイド実践については、企画担当の事務局を中心に検討する予定です。

友の会サミットが開催されます

平成 18 年 3 月に新潟県内博物館友の会連絡会を通して、各団体が交流を図り、情報を交換するという趣旨で設立されました。当会も加盟しており第 1 回サミットにも参加発表しております。興味のある方は是非ご参加ください。内容など詳細は事務局までお問い合わせください。

日時：平成 23 年 7 月 10 日 10:50～17:50

会場：新潟県立歴史博物館 講堂・企画展示室

夏の可動堰見学会

いよいよ通水間近の新可動堰工事現場見学会です。今回で最後の見学会になります。

日時：平成 23 年 7 月 16 日(土) 13:30～14:30 集合場所：新可動堰左岸上流高水敷

定員：50 名(7 月 13 日締切、ただし定員に達し次第締切ます)

参加費：無料

注意点・当日の飛び入り参加は絶対認められませんので必ず申し込んでください。

・時期的に出水の可能性があります。前日に実施の有無を決定し、中止の場合は連絡します。

資料館の庭の手入れを行います

玄関前の松の姿が悪くなったなー・・・植え込みのアジサイ、ツツジが伸び放題だ・・・。昨年か
ら何とかしようと提案されていました資料館の庭の手入れを行います。

日時：平成 23 年 7 月 23 日 (土) 9:00～

場所：信濃川大河津資料館

のこぎり・剪定はさみ
等を持参して下さい

1泊2日バスツアー「立山砂防と常願寺川」参加者募集

世界共通語「sabo」の象徴ともいえる立山砂防と常願寺川を巡る一泊バスツアーの参加者を募集します。多くの観光客が訪れる立山黒部アルペンルートのすぐ隣で、人知れず続けられている立山カルデラ内の砂防現場を、工事用トロッコ列車で訪れ視察します。

視察先：常願寺川・立山室堂・立山カルデラ砂防博物館・立山カルデラ内砂防現場

日程 9 月 5 日 (月) ～6 日 (火) 費用 25,000 円 (予定)

定員 25 名 (トロッコの定員は 20 名。5 名はバスでの移動となります。先着順で受け付けます。)

大河津分水完工80周年事業 写真・絵画コンテスト

大河津分水が現在の形になって 80 年を記念し、大河津改修促進期成同盟会、信濃川河川事務所、信濃川下流河川事務所との共催で、大河津分水と信濃川を対象とした写真・絵画コンテストを開催します。会員の皆様からの作品応募をお待ちしております。詳しくは河川事務所 HP 等をご覧ください。

写真コンテスト 対象：アマチュアに限ります 締切：平成 23 年 9 月 20 日必着

絵画コンテスト 対象：信濃川沿川小学校 4～6 年生 締切：平成 23 年 9 月 20 日必着

ガイド研修・講座に参加ご希望の方は事務局までお申し込みください。

電話：090-1996-1256 (事務局) FAX：0256 (97) 3682

E-メール：ohkouzu_tomonokai@yahoo.co.jp